

## 「土木一式」 評価基準表(〇〇〇〇〇〇〇工事)

分類	評価項目	評価内容	評価基準	評価点数
(A)	技術提案	工事内容に応じて設定	必要な項目を適宜設定	15.0
企業 の 技術力  6 ・ 0 点	(a) 同種工事の施工実績の有無 (平成〇年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	過去15年間に企業が同種工事の施工実績を有しているか？	(例) 施工実績のある同種工事の施工規模が、当該発注規模以上であったもの	1.5
			(例) 施工実績のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の80%以上100%未満であったもの	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 工事成績 【業種：土木一式】 (平成〇年度および平成〇年度)	福井県が発注する工事（県の工事成績評定を有しない場合は、〇〇地方整備局が発注する工事（〇〇〇〇〇））の過去2か年度の企業の工事成績評定点の平均点が一定の点数を満たしているか？	80点以上	3.5
			70点以上 80点未満 (工事成績評定点の平均点-70) × 0.3 + 0.5	0.5～ 3.2
			70点未満	0.0
(c) 優良工事表彰 【業種：土木一式】 (平成〇年度表彰、平成〇年度表彰)	過去2年間に於ける福井県の優良工事表彰の有無	優良工事表彰受賞による加点申請あり	0.5	
		優良工事表彰受賞による加点申請なし（または受賞なし）	0.0	
(d) 品質管理マネジメントの取得	品質管理マネジメントISO9001認証を取得しているか？	ISO9001認証を取得している。	0.5	
		未取得	0.0	
配置 予定 技術者 の 技術力  3 ・ 0 点	(a) 同種工事の施工経験の有無 (平成〇年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	配置予定技術者が過去15年間の同種工事において監理技術者等としての施工経験を有しているか？	(例) 施工経験のある同種工事の施工規模が、当該発注規模以上であったもの	1.5
			(例) 施工経験のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の80%以上100%未満であったもの	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 配置予定技術者の保有する資格	配置予定技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士の資格を保有	1.0
			上記以外	0.0
	(c) 優良工事表彰受賞経験【業種：土木一式】（平成〇年度表彰、平成〇年度表彰）	過去2年間に於ける福井県の優良工事表彰を受賞した工事の監理技術者等としての経験の有無	優良工事表彰受賞の経験による加点申請あり	0.5
優良工事表彰受賞の経験による加点申請なし（または受賞なし）			0.0	
(d) 配置予定技術者の継続学習への取組状況	(社) 全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）における取得ユニット数 【推奨ユニット数】 1年間で20ユニット以上 2年間で40ユニット以上 5年間で100ユニット以上 のうちいずれかを満たすもの	推奨ユニット数以上を取得している	1.0	
		推奨ユニット数の半分以上を取得している	0.5	
		上記以外	0.0	
企業 の 地域性、 社会性  6 ・ 0 点	(a) 地域精通度	主たる営業所の所在地	〇〇市（町）に主たる営業所あり (〇〇土木事務所管内に主たる営業所あり)	2.5
			〇〇土木事務所管内に主たる営業所あり (福井県内に主たる営業所あり)	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 社会貢献度	①広域防災への取組	取組あり	0.5
			取組なし	0.0
	(c) 地域貢献度 (平成〇年度または平成〇年度)	過去2か年度に於ける県または市町と除雪作業（凍結防止剤散布を含む）の契約を締結した実績の有無	実績あり	1.0
			実績なし	0.0
	(d) 県内企業の下請けへの活用	福井県内企業の下請けへの活用	発注者指定の工種（別表1参照）において下請け企業を福井県内から選定する。	0.5
			上記以外	0.0
	(e) 県産品の活用	使用資材の福井県産品活用 (福井県内で生産された資材を含む)	発注者指定の品目（別表1参照）に県産品を活用する。	0.5
上記以外			0.0	
満点	技術提案を求める標準型			30.0
	技術提案を求めない簡易型			15.0

- (注) 1. 技術提案等の内容の履行確保の方法については別記1のとおりとする。
2. 優良工事表彰の受賞による加点申請については種々の制限があるため、「公共工事における総合評価落札方式の手引き」を熟読の上、入札を行うこと。
3. 「広域防災への取組み」は平成23年9月15日以降の入札公告より適用を開始する。
4. 技術提案において、同一内容の提案が複数あった場合は、最も加点の大きい一つの提案のみを評価する。
5. 「継続学習」は設計金額7,000万円以上の配置予定技術者の保有資格を評価項目としない案件において評価項目とする。

「鋼構造物工事」 評価基準表(〇〇〇〇〇〇〇〇工事)

分類	評価項目	評価内容	評価基準	評価点数
(A)	技術提案	工事内容に応じて設定	必要な項目を適宜設定	15.0
6・5点	(a) 同種工事の施工実績の有無 (平成〇年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	過去15年間に企業が同種工事の施工実績を有しているか?	(例) 施工実績のある同種工事の施工規模が、当該発注規模以上であったもの	1.5
			(例) 施工実績のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の80%以上100%未満であったもの	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 工事成績 「業種：鋼構造物」 (平成〇年度および平成〇年度)	福井県が発注する工事（県の工事成績評定を有しない場合は、〇〇地方整備局が発注する工事（〇〇〇〇〇））の過去2か年度の企業の工事成績評定点の平均点が一定の点数を満たしているか?	80点以上	3.5
			70点以上 80点未満 (工事成績評定点の平均点-70) × 0.3 + 0.5	0.5～ 3.2
			70点未満	0.0
(c) 優良工事表彰 【業種：鋼構造物】 (平成〇年度表彰、平成〇年度表彰)	過去2年間における福井県の優良工事表彰の有無	優良工事表彰受賞による加点申請あり	0.5	
		優良工事表彰受賞による加点申請なし (または受賞なし)	0.0	
(d) 品質管理マネジメントの取得	品質管理マネジメントISO9001認証を取得しているか?	ISO9001認証を取得している。	0.5	
		未取得	0.0	
(e) 技能資格を保有する自社雇用技能者の配置	鉄鋼材の加工、取付け及び組み立てを伴う鋼構造物工事で、技能資格を保有する自社雇用技能者を配置するか? 指定工種 【〇〇〇〇〇〇〇】	「技能士（構造物鉄工作業）1級」の資格を保有する自社雇用技能者を1名以上配置し、指定工種における施工期間のすべてに従事する	0.5	
		上記以外	0.0	
3・0点	(a) 同種工事の施工経験の有無 (平成〇年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	配置予定技術者が過去15年間の同種工事において監理技術者等としての施工経験を有しているか?	(例) 施工経験のある同種工事の施工規模が、当該発注規模以上であったもの	1.5
			(例) 施工経験のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の80%以上100%未満であったもの	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 配置予定技術者の保有する資格	配置予定技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士の資格を保有	1.0
			上記以外	0.0
	(c) 優良工事表彰受賞経験【業種：鋼構造物】 (平成〇年度表彰、平成〇年度表彰)	過去2年間における福井県の優良工事表彰を受賞した工事の監理技術者等としての経験の有無	優良工事表彰受賞の経験による加点申請あり	0.5
優良工事表彰受賞の経験による加点申請なし (または受賞なし)			0.0	
(d) 配置予定技術者の継続学習への取組状況	(社) 全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）における取得ユニット数 【推奨ユニット数】 1年間で20ユニット以上 2年間で40ユニット以上 5年間で100ユニット以上 のうちいずれかを満たすもの	推奨ユニット数以上を取得している	1.0	
		推奨ユニット数の半分以上を取得している	0.5	
		上記以外	0.0	
4・5点	(a) 地域精進度	主たる営業所の所在地	〇〇市（町）に主たる営業所あり (〇〇土木事務所管内に主たる営業所あり)	2.5
			〇〇土木事務所管内に主たる営業所あり (福井県内に主たる営業所あり)	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 社会貢献度	県または市町のいずれかとの緊急災害時等における災害協定締結の有無	災害協定の締結あり	1.0
			災害協定の締結なし	0.0
	(d) 県内企業の下請けへの活用	福井県内企業の下請けへの活用	発注者指定の工種（別表1参照）において下請け企業を福井県内から選定する。	0.5
上記以外			0.0	
(e) 県産品の活用			使用資材の福井県産品活用 (福井県内で生産された資材を含む)	発注者指定の品目（別表1参照）に県産品を活用する。
	上記以外	0.0		
満点	技術提案を求める標準型			29.0
	技術提案を求めない簡易型			14.0

- (注) 1. 技術提案等の内容の履行確保の方法については別記1のとおりとする。  
 2. 優良工事表彰の受賞による加点申請については種々の制限があるため、「公共工事における総合評価落札方式の手引き」を熟読の上、入札を行うこと。  
 3. 「技能資格を保有する自社雇用技能者の配置」は平成24年4月1日以降の入札公告より適用する。  
 4. 技術提案において、同一内容の提案が複数あった場合は、最も加点の大きい一つの提案のみを評価する。  
 5. 「継続学習」は設計金額7,000万円以上の配置予定技術者の保有資格を評価項目としない案件において評価項目とする。

## 「建築一式」 評価基準表(〇〇〇〇〇〇〇〇工事)

分類	評価項目	評価内容	評価基準	評価点数
(A)	技術提案	工事内容に応じて設定	必要な項目を適宜設定	15.0
企業 の 技 術 力  6 ・ 0 点	(a) 同種工事の施工実績の有無 (平成〇年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	過去15年間の企業が同種工事の施工実績を有しているか?	(例) 施工実績のある同種工事の施工規模が、当該発注規模以上であったもの	1.5
			(例) 施工実績のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の80%以上100%未満であったもの	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 工事成績 「業種：建築一式」 (平成〇～〇年度)	福井県が発注する工事(県の工事成績評定を有しない場合は、近畿地方整備局が発注する工事)の過去5か年度の企業の工事成績評定点の平均点が一定の点数を満たしているか?	80点以上 70点以上 80点未満 (工事成績評定点の平均点-70) × 0.3 + 0.5 70点未満	3.5 0.5～3.2 0.0
		県の成績を有しない場合において、過去5か年度に元請として完成した、発注工事と同種同程度以上の民間工事等が、建築基準法の規定に適合していることを証明できるものであるか?	同種同程度の民間工事等の工事実績について、建築基準法の規定による検査済証および中間検査合格証(中間検査が不要なものを除く)の写しまたは検査機関発行のこれらに代わる証明書を提出できる場合	1.0
			上記以外	0.0
	(c) 優良工事表彰 「業種：建築一式」(平成〇年度表彰、平成〇年度表彰)	過去2年間における福井県の優良工事表彰の有無	優良工事表彰受賞による加点申請あり	0.5
			優良工事表彰受賞による加点申請なし(または受賞なし)	0.0
	(d) 品質管理マネジメントの取得	品質管理マネジメントISO9001認証を取得しているか?	ISO9001認証を取得している。	0.5
			未取得	0.0
配置 予 定 技 術 者 の 技 術 力  3 ・ 5 点	(a) 同種工事の施工経験の有無 (平成〇年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	配置予定技術者が過去15年間の同種工事において監理技術者等としての施工経験を有しているか?	(例) 施工経験のある同種工事の施工規模が、当該発注規模以上であったもの	1.5
			(例) 施工経験のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の80%以上100%未満であったもの	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 配置予定技術者の保有資格	配置予定技術者の保有する資格	1級建築士かつ1級建築施工管理技士保有(設計金額7千万円以上の工事) 1級建築士または1級建築施工管理技士保有(設計金額7千万円未満の工事)	1.0
			上記以外	0.0
	(c) 優良工事表彰受賞経験 「業種：建築一式」 (平成〇〇年度表彰、平成〇〇年度表彰)	過去2年間における福井県の優良工事表彰を受賞した工事の監理技術者等としての経験の有無	優良工事表彰受賞の経験による加点申請あり	0.5
優良工事表彰受賞の経験による加点申請なし(または受賞なし)			0.0	
(d) 配置予定技術者の継続学習への取組状況	建築士会CPD制度または建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度における取得単位数	12単位/年間 以上	0.5	
		上記以外	0.0	
企業 の 地 域 性 、 社 会 性  5 ・ 5 点	(a) 地域精通度	主たる営業所の所在地	〇〇市(町)に主たる営業所あり (〇〇土木事務所管内に主たる営業所あり)	2.5
			〇〇土木事務所管内に主たる営業所あり (福井県内に主たる営業所あり)	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 社会貢献度	県または市町のいずれかとの緊急災害時等における災害協定締結の有無	災害協定の締結あり	1.0
			災害協定の締結なし	0.0
	(c) 地域貢献度	企業内の福井県震災建築物応急危険度判定士の有無	3名以上(設計金額2億円を超える工事) 2名以上(設計金額2億円以下の工事) ※平成23年12月31日以前の入札公告に係る案件については、上記の3名を2名に、2名を1名に読み替え適用。	1.0
			上記以外	0.0
(d) 県内企業の下請けへの活用	福井県内企業の下請けへの活用	発注者指定の工種(別紙1)を除き、下請け企業を全て福井県内から選定する。	0.5	
		上記以外	0.0	
(e) 県産品の活用	使用資材の福井県産品活用(福井県内で生産された資材を含む)	発注者指定の品目数以上(〇〇品目以上)	0.5	
		上記未満	0.0	
満点	技術提案を求める標準型			30.0
	技術提案を求めない簡易型			15.0

- (注) 1. 技術提案等の内容の履行確保の方法については、別記1のとおりとする。  
2. 優良工事表彰の受賞による加点申請については種々の制限があるため、「公共工事における総合評価落札方式の手引き」を熟読の上、入札を行うこと。  
3. 継続学習への取組状況の評価は、平成24年1月1日以降の入札公告に係る案件において評価項目とする。  
4. 技術提案において、同一内容の提案が複数あった場合は、最も加点の大きい一つの提案のみを評価する。

「ほ装工事」評価基準表(○○○○○○○○工事)

分類	評価項目	評価内容	評価基準	評価点数
(A)	技術提案	工事内容に応じて設定	必要な項目を適宜設定	15.0
企業 の 技術 力  5 ・ 5 点	(a)同種工事の施工実績の有無 (平成○年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	過去15年間に企業が同種工事の施工実績を有しているか？	(例) 施工実績のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の60%以上であったもの	1.5
			上記以外	0.0
	(b)工事成績 「業種：ほ装」 (平成○年度および平成○年度)	福井県が発注する工事（県の工事成績評定を有しない場合は、○○地方整備局が発注する工事（○○○○○））の過去2か年度の企業の工事成績評定点の平均点が一定の点数を満たしているか？	80点以上	3.5
			70点以上 80点未満  (工事成績評定点の平均点-70) × 0.3 + 0.5	0.5～ 3.2
			70点未満	0.0
(d)品質管理マネジメントの取得	品質管理マネジメントIS09001認証を取得しているか？	IS09001認証を取得している。	0.5	
		未取得	0.0	
配置 予定 技術 者 の 技 術 力 2 ・ 5 点	(a)同種工事の施工経験の有無 (平成○年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	配置予定技術者が過去15年間の同種工事において監理技術者等としての施工経験を有しているか？	(例) 施工経験のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の60%以上であったもの	1.5
			上記以外	1.0
	(b)配置予定技術者の保有する資格	配置予定技術者の保有する資格	1級舗装施工管理技術者の資格を保有	1.0
			2級舗装施工管理技術者の資格を保有  上記以外	0.5 0.0
企業 の 地 域 ・ 社 会 性 4 ・ 5 点	(a)地域精通度	主たる営業所の所在地	○○市（町）に主たる営業所あり (○○土木事務所管内に主たる営業所あり)	2.5
			○○土木事務所管内に主たる営業所あり (福井県内に主たる営業所あり)	1.0
			上記以外	0.0
	(b)社会貢献度	県または市町のいずれかとの緊急災害時等における災害協定締結の有無	災害協定の締結あり	1.0
			災害協定の締結なし	0.0
	(c)地域貢献度 (平成○年度または平成○年度)	過去2か年度における県または市町と除雪作業（凍結防止剤散布を含む）の契約を締結した実績の有無	自社保有のグレーダによる除雪契約実績あり	1.0
			上記以外の除雪作業の契約実績あり	0.5
実績なし			0.0	
満点	技術提案を求める標準型			27.5
	技術提案を求めない簡易型			12.5

(注) 1. 技術提案等の内容の履行確保の方法については別記1のとおりとする。

2. 技術提案において、同一内容の提案が複数あった場合は、最も加点の大きい一つの提案のみを評価する。

「法面処理工事」評価基準表(○○○○○○○○工事)

分類	評価項目	評価内容	評価基準	評価点数
(A)	技術提案	工事内容に応じて設定	必要な項目を適宜設定	15.0
(B)  企業 の 技術 力  6 ・ 0 点	(a)同種工事の施工実績の有無 (平成○年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	過去15年間に企業が同種工事の施工実績を有しているか？	(例) 施工実績のある同種工事の施工規模が、当該発注規模以上であったもの	1.5
			(例) 施工実績のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の80%以上100%未満であったもの	1.0
			上記以外	0.0
	(b)工事成績 「業種：法面処理」 (平成○年度および平成○年度)	福井県が発注する工事（県の工事成績評定を有しない場合は、○○地方整備局が発注する工事（○○○○））の2か年度の企業の工事成績評定点の平均点が一定の点数を満たしているか？	80点以上	3.5
			70点以上 80点未満 (工事成績評定点の平均点-70) × 0.3 + 0.5	0.5～ 3.2
			70点未満	0.0
(d)品質管理マネジメントの取得	品質管理マネジメント ISO9001認証を取得しているか？	ISO9001認証を取得している。	0.5	
		未取得	0.0	
(e)技能資格を保有する自社雇用技能者の配置	当該吹付工事の施工において、技能資格を保有する自社雇用ノズルマンを配置するか？  指定工種 【○○○○○○○】	「のり面ノズルマン技能認定者」の資格を保有する自社雇用ノズルマンを1名以上配置し、指定工種における施工期間のすべてに従事する	0.5	
		上記以外	0.0	
(C)  配置 予定 技術 者の 2 ・ 5 点	(a)同種工事の施工経験の有無 (平成○年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	配置予定技術者が過去15年間の同種工事において監理技術者等としての施工経験を有しているか？	(例) 施工経験のある同種工事の施工規模が、当該発注規模以上であったもの	1.5
			(例) 施工経験のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の80%以上100%未満であったもの	1.0
			上記以外	0.0
	(b)配置予定技術者の保有する資格	配置予定技術者の保有する資格	のり面施工管理技術者、グラウンドアンカー施工士、地すべり工事防止士の資格を保有（案件により設定）	1.0
上記以外			0.0	
(D)  企業 の 地 域 性 、 社 会 性  4 ・ 0 点	(a)地域精進度	主たる営業所の所在地	○○市（町）に主たる営業所あり (○○土木事務所管内に主たる営業所あり)	2.5
			○○土木事務所管内に主たる営業所あり (福井県内に主たる営業所あり)	1.0
			上記以外	0.0
	(b)社会貢献度	県または市町のいずれかとの緊急災害時等における災害協定締結の有無	災害協定の締結あり	1.0
			災害協定の締結なし	0.0
	(e)県産品の活用	使用資材の福井県産品活用 (福井県内で生産された資材を含む)	発注者指定の品目（別表1参照）に県産品を活用する。	0.5
上記以外			0.0	
満点	技術提案を求める標準型			27.5
	技術提案を求めない簡易型			12.5

- (注) 1. 技術提案等の内容の履行確保の方法については別記1のとおりとする。  
 2. 「技能資格を保有する自社雇用技能者の配置」は平成24年4月1日以降の入札公告より適用する。  
 3. 技術提案において、同一内容の提案が複数あった場合は、最も加点の大きい一つの提案のみを評価する。

別記7 「管、電気、電気通信、機械器具設置工事」 評価基準表(○○○○○○○○工事)

分類	評価項目	評価内容	評価基準	評価点数
(A)	技術提案	工事内容に応じて設定	必要な項目を適宜設定	15.0
企業 の 技 術 力  6 ・ 0 点	(a) 同種工事の施工実績の有無 (平成○年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	過去15年間に企業が同種工事の施工実績を有しているか？	(例) 施工実績のある同種工事の施工規模が、当該発注規模以上であったもの	1.5
			(例) 施工実績のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の80%以上100%未満であったもの	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 工事成績 〔業種：○○工事〕 (平成○年度から平成○年度)	福井県が発注する工事（県の工事成績評定を有しない場合は、近畿地方整備局が発注する工事）の過去5か年度の企業の工事成績評定点の平均点が一定の点数を満たしているか？	80点以上	3.5
			70点以上 80点未満	0.5～ 3.2
			70点未満	0.0
(c) 優良工事表彰 〔業種：○○工事〕 (平成○年度表彰、平成○年度表彰)	過去2年間に於ける福井県の優良工事表彰の有無	優良工事表彰受賞による加点申請あり	0.5	
		優良工事表彰受賞による加点申請なし（または受賞なし）	0.0	
(d) 品質管理マネジメントの取得	品質管理マネジメントISO9001認証を取得しているか？	ISO9001認証を取得している。	0.5	
		未取得	0.0	
配 置 予 定 技 術 者 の 技 術 力  3 ・ 0 点	(a) 同種工事の施工経験の有無 (平成○年4月1日から入札参加資格確認資料の提出日まで)	配置予定技術者が過去15年間の同種工事において監理技術者等としての施工経験を有しているか？	(例) 施工経験のある同種工事の施工規模が、当該発注規模以上であったもの	1.5
			(例) 施工経験のある同種工事の施工規模が、当該発注規模の80%以上100%未満であったもの	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 配置予定技術者の保有する資格	配置予定技術者の保有する資格	1級管工事施工管理技士の資格を保有	1.0
			上記以外	0.0
	(c) 優良工事表彰受賞経験 〔業種：○○工事〕 (平成○年度表彰、平成○年度表彰)	過去2年間に於ける福井県の優良工事表彰を受賞した工事の監理技術者等としての経験の有無	優良工事表彰受賞の経験による加点申請あり	0.5
優良工事表彰受賞の経験による加点申請なし（または受賞なし）			0.0	
企業 の 地 域 性 、 社 会 性  5 ・ 5 点	(a) 地域精通度	主たる営業所の所在地	○○市（町）に主たる営業所あり (○○土木事務所管内に主たる営業所あり)	2.5
			○○土木事務所管内に主たる営業所あり (福井県内に主たる営業所あり)	1.0
			上記以外	0.0
	(b) 社会貢献度	県または市町のいずれかとの緊急災害時等における災害協定締結の有無	災害協定の締結あり	1.0
			災害協定の締結なし	0.0
	(c) 地域貢献度 (平成○年度または平成○年度) ※管工事（営繕系を除く）のみ適用	過去2か年度における県または市町と消雪施設点検の契約を締結した実績の有無	実績あり	1.0
			実績なし	0.0
(d) 県内企業の下請けへの活用	福井県内企業の下請けへの活用	発注者指定の工種（別紙1）を除き、下請け企業を全て福井県内から選定する。	0.5	
		上記以外	0.0	
(e) 県産品の活用	使用資材の福井県産品活用(福井県内で生産された資材を含む)	発注者指定の品目(別紙2)のうち○○品目以上に県産品を活用する。	0.5	
		上記未満	0.0	
満点	技術提案を求める標準型			29.5
	技術提案を求めない簡易型			14.5

- (注) 1. 技術提案等の内容の履行確保の方法については別記1のとおりとする。  
 2. 優良工事表彰の受賞による加点申請については種々の制限があるため、「公共工事における総合評価落札方式の手引き」を熟読の上、入札を行うこと。  
 3. 技術提案において、同一内容の提案が複数あった場合は、最も加点の大きい一つの提案のみを評価する。  
 4. 管工事（営繕系除く。）以外は地域貢献度（消雪施設点検契約）の項目を設定しない。